

3年生10月全統記述模試見直しプリント

松江北高英語科

★模試ラッシュが始まって肉体的にも精神的にも辛い時期だが、ここを乗り越えないと頂上は見えてこない。もう一歩踏み出せ！「人生は一歩一歩順を追って前進す」そのために「見直し」は当然のこと。

1 リスニング 《難》スクリーンを読んで分からなければ聞き取れない！再挑戦！

※放送中の次の部分が聞き取れたか？読まれた設問中のキーワードを頼りに「待ち受ける」

- 《難》cats outnumber dogs as pets by a figure that is somewhere near 75 million outnumber (勝る) という単語を知らなければ聞き取れない。「知らない単語は聞こえない」というリスニングの大原則。
- Studies on dogs have received lots of research money, while those on cats have not been as well supported 研究費がたくさん出たのだ。(B)が正解。
- 《難》They were probably drawn by the mice that gathered around farms and ate grains like wheat, oats, and rice. 農場に集まるネズミを求めて。(B)と間違いやすい。これはネズミが食べたもの。
- A recent study of the DNA of cats from more than 30 archaeological sites has found that cats spread from Egypt into Europe, the Middle East, and other parts of Africa. 起源は(A)「エジプト」
- 《難》Second, they probably provided a bit of entertainment on long voyages, just as cats entertain us today 娯楽を提供してくれた。(C)が正解。

Ⓞ放送が始まってからページを開く人が多いが、これではダメ！素早く事前に選択肢を読んでおくだけでずいぶんと理解度が異なる(「待ち受け」)。このことは、センター試験・二次試験(例：東京大学)のリスニングを問わず、大きなポイント。心がけよ！

◎「リスニング」の苦手な人の原因：

- ①語彙力不足 ②聞いた絶対量の不足 ③集中力不足



※この問題の音声は Kei-Net で聞くことができます。 <http://www.keinet.ne.jp/onsei.html> 要登録(無料)

3 文法・語法問題 基本をしっかりと！量をこなせ！

A 文法・語法問題 ※「きりはらの森」で「TREND17」をダウンロードして演習！

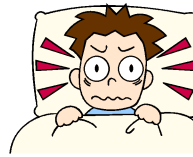
- 《頻出》Anything will do 「何でも結構です」という基本表現。頻出事項。
- 「インターネットが一般的になるにつれて、家族と一緒に過ごす時間が少なくなっている」という意味が分かれば as ～「～につれて」 **参考** as の意味は「ととのつよしだ」(として、とき、ので、つれて、ように、しながら、だけれども) 文脈で訳し分ける。 **重要**
- 《やや難》意味を取るのが難しい。「自分自身の本質を向上させる人は誰でも自分が属する社会をよくしている」 whoever 「～する人は誰でも」
- 《基本》「私の精神能力をよくするために何がなされるべきか定かでない」 what should be done
- in danger of ～「～の危機にある」 extinction 「絶滅」も重要語。「絶滅の危機にさらされている」
- 《頻出》what it was 「昔の姿」 it = the airline industry (航空業界) cf. what it is 「今の姿」
- 《頻出》「get used to V-ing 「～に慣れる」(to は前置詞だから V-ing) have + 人 + V 「人に～させる」という使役動詞構文。「メイドに全てをやってもらうのに慣れることができなかった」



8. 《難》疑問詞の強調構文であることを見抜けるか？「そんなに高熱が出ている時にお風呂に入るのがいい考えであるなどと一体なぜ思いましたか？」 Why did you think it would be ...? を強調構文にすると Why was it that you thought...? となる。 cf. What is it that ～? (一体何なのか) は what の強調構文。

B 共通語補充問題 どれかに解きやすいヒントがあり！

- a の pat (たたく) のは「頭」か「肩」しかない。これが大きなヒント。そこから b 「大企業の社長」 c 「南に向かう」 (head for ～) と考えて head を入れる。
- c の make oneself heard (自分の声を届かせる) は make oneself understood (自分の言いたいことを理解してもらう) から想像できる。a 「日本製」 b の make it 「間に合う、成功する」から make が分かりそうだ。熟語 make it はいろいろな意味があるので辞書の例文で確認しておくこと。



4 評論文問題 下線部の前後にヒント有り！ ～前後をしっかりと正確に読め！

問1 その後に、凍り付くような海に入ると "cold-shock" が起こると書いてあるので、人間の体は凍り付くような水には適していないと考える。(ウ) が正解。

問2 「指示語問題は直前を見る」のが鉄則。take a giant gasping breath in (大きくあえぐように息を吸い込む) するのは危険であると言っている。(エ) 「突然大きく息を吸い込むこと」が正解。

問3 《難》 Depending on ～次第で and ① how much water you inhale どのくらい多くの水 あなたが吸い込むか ② how long it takes you to get back to the surface どのくらい時間がかかるか 海の表面(水面)に戻るために you could end up drowning 可能性がある 最終的に溺れて死ぬ cf. end up V-ing 「最終的に～することになる」

問4 make it harder for the heart to pump (心臓が送るのをより困難にする) for は意味上の主語。it は to 以下を指す。「S+V+O+C」は並べ替え問題では頻出の表現。「後置修飾」も。

問5 心臓に持病を持つ人が危険なのは当然だが、健康な人、いつも泳いでいる人でも「危険である」also がそのことを教えてくれる。従って(イ) 「深刻に影響を受ける」が正解。fall prey 「犠牲になる」

問6 《難》 その前に「わくわくすること」に加えて「健康上の利益」があると述べ、アドレナリンが出るので "the rush" は現実である。しかし健康上の利益の大半は(全部ではないが) 実際には科学的に支持されていない、とある。とすると「わくわくする」(excitement) のは本当だ、と言っているのだ。文脈をしっかり読み取らないと間違える。(ウ) が正解。

問7 「指示語問題は直前を見る」のが鉄則。その前に「凍り付くような水の中で泳ぐことは、体が硬くなって病気に打ち勝つ能力へとつながると考えられている」下線部が正解。

問8 the only potential 'benefit' you get from doing it in cold water 唯一の可能な「利益」あなたが得る それをすることから 冷たい水の中で is that extra layer of fat (=泳ぐ) である その余分な層の脂肪→脂肪の層が余分につくこと

★筆者は脂肪が余分につくことを「利益」とは思っていないので「引用符」(“ ”) (「私はそうは思わないが…」) がついている。皮肉を言っているのだ。こういった引用符を見たときには「なぜ？」と考える習慣をつけたい。 cf. — (ダッシュ) ; (コロン) ; (セミコロン) なども同様に注意！ **重要**

問9 《やや難》 「参加せずに他の人がやるのを見ているのが一番だ」と言っている文脈を読みとる。

第一段落に何百人がこの行事に「参加する」(take part in) とあるのがヒント。「この行事には参加しないのが一番だ」(not to take part in) と考える。sit out 「～に加わらないでいる」



5 評論文問題《難》 語彙力を鍛えよ！！ ～設問の前後をしっかりと正確に読め！

問1 《難》In its heyday, however, the city benefited from the shallow waters surrounding it, because only local people knew where the channels were. Outsiders attempting to attack the city inevitably ran aground, making an attack impossible. 浅い水域の恩恵を受けた。地元の人しか水路を知っておらず、外敵は攻撃しようとしても座礁してしまい攻撃できなかった。書いてある場所がかなり離れているので難しい。「周囲の海が浅く、水路は地元の人しか知らないの、外敵に攻められにくかったこと」

問2 《難》Although Venice benefited from this trade in high-quality glass products, the furnaces used to produce those pieces posed a serious risk to a city that was a narrow, overpopulated group of islands connected by bridges and boats. 狭い人口過多の島々 橋と船でつながれた ※pose 「～を引き起こす」

問3 「指示語問題は直前を見る」のが鉄則。in 1291 the government of the Venetian Republic ordered its glass makers to move off the main islands of Venice to another small island named Murano, only three kilometers away. 政府がガラス職人たちをベネチアの本土からわずか3キロ離れたムラーノという小島へ移住を命じたこと。

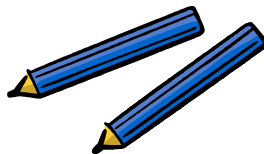
問4 「訴追から」とくれば「免除」とすぐ分からねばならない。独裁的な政府の訴追から免れたのである。「訴追を免除される権利」と「帯刀権」を手に入れた。

問5 《難》Glass artisans ① encouraged their offspring 《難》 to take up the trade ② fostered competition and innovation among factories
ガラス職人 子孫を奨励した その職業に就く (=ガラス職人になる) 促進した 競争と技術刷新 工場間で
so that trade secrets stayed in the family
～ために 職業上の秘密が とどまる 家族の中に
and

問6 「内容を具体的に説明」問題では後ろを見る。その後に具体的な内容が書いてある。Once a glassmaker settled in Murano, he was not allowed to leave. To that end, in 1295 a law was established forbidding glassmakers to leave the city entirely. ムラーノを出ることを許されなかった. そのために法律までできた。

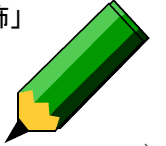
問7 《難》(7)の前には「いい暮らしをして守られていたが、自由に出ることはできなかった」(7)の後には「ベネチア共和国をなんとか出国して、イタリアの他の町で、あるいはオランダやイングランドのようなはるか遠く離れた場所まで出て、ガラス炉を設置したものでいた」島を出ることは許されなかった⇒他国に炉をしつらえた 真反対のことが書いてある。この2つを結ぶ「つなぎ語」は逆接でなくてはならない。それは(ウ)の **Nonetheless** (それにもかかわらず) しかない。【要確認】 In addition <追加> In contrast <対比> Therefore <因果>

6 英作文問題 簡単な英語で読み替える技術



A 語句整序問題 苦手とする人多し！差がつく！100題ほど練習するとコツが！

- 「世話をする」は care for ~ someone に「後置修飾」 someone who is hired to care for children **8つのセットと熟語の知識**
- take off 「離陸する」 「～する15分前に」は 15 minutes before ~ ★数字の位置に注意。 took off 15 minutes before he arrived
- 《難》「並外れた能力によって」→「並外れた能力から」 out of his formidable ability 「役になりきる」→「役の中に己を消滅する」 disappear into a character これを ability に「後置修飾」 out of his formidable ability to disappear into



B 和文英訳問題 いかに簡単に読み替えるかがカギ KISSの法則 (Keep It Short & Simple)

- 「おどろくことに」To our surprise / Surprisingly 「ここ10年連続で」が難しい。for the past ten years in succession [in a row]/ for ten successive [consecutive] years/ for ten straight years 「日本の研究者」Japanese researchers/scholars 「(ノーベル賞を)受賞している」 have received it / have been awarded the prize (例) **To our surprise, Japanese researchers have received it for the past ten years in succession.**
- 《難》「あるようだ」It seems that ~ 「傾向がある」tend to V 「風変わりだが創造的な人」strange [eccentric, odd] but creative people 「誇りに思う」be proud of 「たいていの国と違い」がつまづく箇所。→「ほとんどの国の人と違って」と考える。unlike people in most countries ★比べる物はどちらも人 でなければならない。「人」と「国」を比べて書いてしまいがち。× unlike most countries 【要確認】 (例) **It seems that Japanese people tend to be proud of strange but creative people, unlike people in most countries.**

●英作文の心構え ①KISSの法則 ②和文和訳 ③難しい表現は簡単な単語で(中学レベル) ④人を主語にして書く ⑤「検算」

C 《難》自由英作文問題 今回はピント外れの答案になりがち！抽象的な問題

「生活に必要な最低限のものだけで暮らしたいと思う」か「思わないか」という、①自分の立場をまず明確に述べて、その後に②理由を述べる。「50語程度」とあるので、40語以上55語程度でまとめる。指定された字数の8割以上埋めるのが常識。この理由がなかなか見つからないので難しい。書けそうで、いざ書こうとしてみると結構大変だ。できるだけ具体的に書くこと。♥♥♥

【賛成】 I like the idea of having as little as possible to live eco-friendly. We buy things without thinking whether we really need them. There are a lot of things which seem to be necessary at first, but are thrown away later. We have to be more careful when we buy things. (50語)

【反対】 I don't like to live with as few things as possible. People want to live comfortably with the things they want whether they are decorations, art, furniture, flowers, plants or books. Life without those would be boring and monotonous. They make us happy. (43語)

英語は絶対に裏切らない！

